

子どもが笑顔の世の中へ

平和へ願い込めてキャンドル点灯



3月5日、 恒久平和への 祈りを込めた 平和の燈火(あ かり) がニッペ パーク岡東中 央で開かれま した。ロシア の軍事侵攻で 犠牲になった 人へ1分間の

黙とうが捧げられた後、小学生が描いたメッセー ジキャンドルなど約3000個が点灯。優しい明か りが会場を包みました。岡南町の江川とも子さん (43歳) は「海外で続く戦争を思うと、保育所 の送り迎えができる日常がありがたい。子どもが ずっと笑顔の世の中がいいな」と話しました。

強烈スパイクに夢のひととき

ふるさと寄附返礼品でプロのレシーブ体験



3月6日、枚方が本拠地の男子バレーボールチ ーム・パナソニックパンサーズのスパイクが受けら れる、ふるさと寄附の体験型返礼品の体験会がパ ナソニックアリーナ (菊丘南町2) で開かれました。 3回目の今年は全国から19人が参加。東京五輪に も出場したスパイカーの清水邦広選手に「今日ー 番の全力でお願いします! | とオーダーした松原安 里さん(17歳)は「全然当たらなかったけれど強 烈なボールを体験でき夢のよう」と笑顔でした。

芝居のかっこよさを音で体感

中高生が劇作家・ごまのはえさんに学ぶ



2月11日から13日、総合文化芸術センターで 中高生向け演劇ワークショップが開催されました。 全国で演劇公演を続ける市出身の劇作家・ごまの はえさん (写真左) は「芝居は音響・照明・美術 でかっこよさが決まる」と語り、初日に民族楽器 等で音を作りプロの役者の動きに合わせたり、照 明や布を使った演出の方法を学んだりしました。 東海大大阪仰星中3年で演劇部の藤原朱里さんは 「音の表現を学べてよかった」と笑顔でした。

制作秘話に参加者ら笑顔

絵本作家・画家のスズキコージさん講演



2月20日、 御殿山生涯 学習美術セ ンターで画 家のスズキ コージさん が市内在住 の作家と作 ったジョー ジアの昔話

絵本「チンチラカと大男」の裏話を披露し約40人 が参加しました。同国のワインと風景が好きで過去 に訪れたことがあるスズキさんは「お姫様と幸せに 暮らしましたといった結末でない不思議な絵本がで きちゃったよ」と笑みを浮かべ語りかけました。市 内から参加した長田純怜さん(11歳)は「作風と 同じでユーモアいっぱい」と笑顔でした。

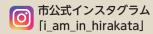
↓ほかの話題はこちらでチェック!



市公式フェイスブック 「マイカタちゃいます、ひらかたです。」



市公式ツイッター 「こちら、枚方市です!|





市公式LINE [枚方市]

シェア、アプリ…アイデア続々

牧野高校2年生が市長に政策提言



2月9日、牧野高校2年生が同校体育館で伏見市長に政策提言しました。市民の意見を市政に生かす取り組みの一環。4・5人ごとの班8グループが「枚方市駅1階をシェアして1日単位で出店できるスペースを設けては」「市公式のマッチングアプリを」などのプレゼンに市長は「常識にとらわれない素晴らしいアイデア」とうなる場面も。発表した齋藤舞さんと北岡拓真さんは「私たちの意見でも市に貢献できるならうれしい」と話しました。

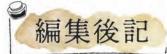
地元のいいところ教えて!

秘境ゆるキャラとふるさと自慢で交流



(66歳)が市役所を訪れ、ひこぼしくんと地元を紹介し合い親交を深めました。おつるちゃんは「96%が山林の自然豊かな村で、星がよく見えるのよ」とアピール。ひこぼしくんは枚方を都会あり自然ありの素敵なまちと紹介し、「いつか椎葉村で趣味の天体観測をしたいな」と笑顔でした。





「クイズde広報」の担当になりもうじき2年。おしゃれで美味しい枚方のプレゼントを日々リサーチしています。この

似顔絵は先日「コビトパン」を取材した際にオーナーの林さんが描いてくださり、 とても気に入っています (^ v ^)

